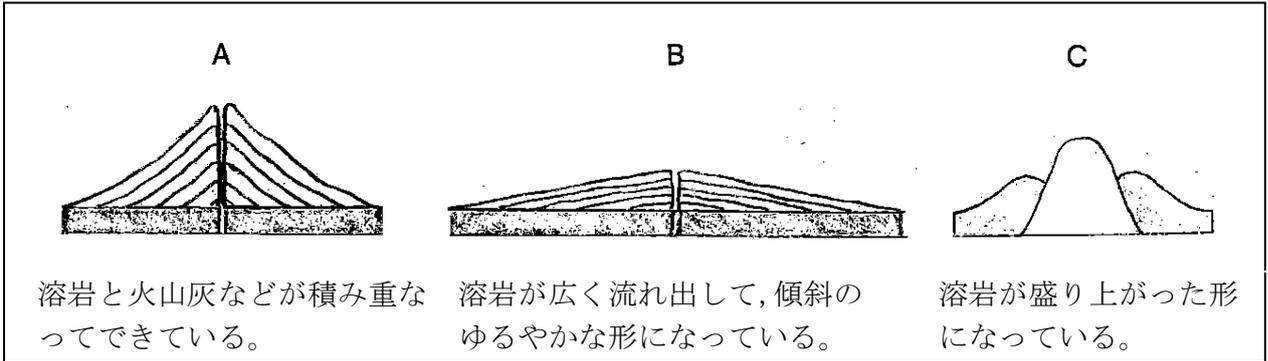


教材 9 - (5) 次の【図1】は、特徴的な形をした火山の断面を模式的に表したものです。このことについて、次の各問いに答えなさい。

【図1】



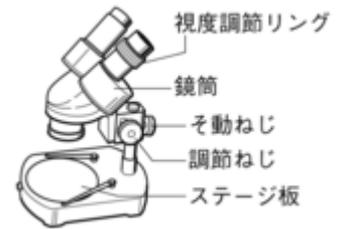
(1) 【図1】のA～Cの火山の中で、溶岩のねばりけの大きい順番に並び替えなさい。

C → A → B

(2) 【図2】の双眼実体顕微鏡で、【図1】のBの火山から採取した安山岩の表面をみがき、その一部分を観察した。双眼実体顕微鏡の使い方について、間違っているものを1つ選び、その記号を答えなさい。

- ① そ動ねじをゆるめるときは鏡筒を支えながら行い、鏡筒を動かしたあと、ねじをしっかりとめて固定する。
- ② ステージには黒い面と白い面があるので、観察しやすい面を使う。
- ③ 運ぶときには両手で持ち、体に密着させる。置くときは水平なところに静かにおく。
- ④ 視度調節リングで調節するときは右目でのぞきながらピントを合わせる。

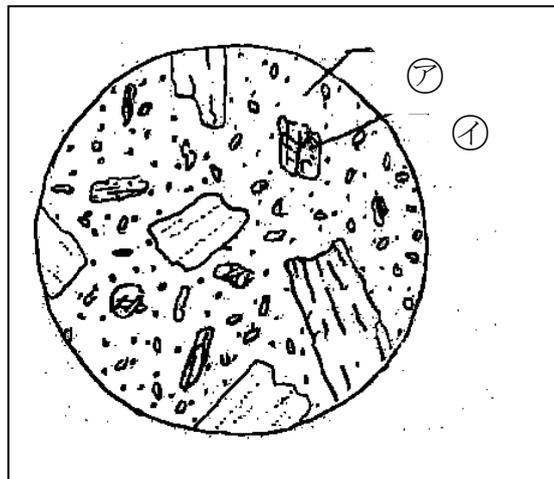
【図2】



④

(3) (2)で観察した安山岩は【図3】のようなアとそのまわりのイからできていた。アの部分を何といいますか。その名称を答えなさい。

【図3】



ア 石基